

透析療法を受けている皆さまにお願い

一般社団法人日本透析医学会は、透析医療機関を通じて透析療法の現状をまとめた統計資料を作成しています。この資料は、皆さまの透析治療の質を高めるために作成されるガイドラインや、透析医療にかかわる適切な保険診療設定、施設内での診療、教育にも利用されています。資料の一部は、「わが国の慢性透析療法の現況」としてまとめられ、日本透析医学会ホームページでも公開しております。このように日本透析医学会の統計資料は、医学的側面だけでなく社会的側面からもわが国の透析医療の質の向上に大きく寄与しています。

この統計資料では、透析療法を受けている皆さまの性別、年齢、導入年月、原疾患、県名等が登録され、毎年一回、12月31日時点での治療方法や転帰、検査データが調査されています。皆様のカルテから集められた情報は、国の倫理指針に則り、患者氏名や生月、生日は暗号化処理された患者識別コードに転換され、日本透析医学会に電子データとして送付されます。集められたデータから皆様の個人情報を再現することは不可能ですのでご安心下さい。この患者情報の匿名化強化の方法については日本透析医学会の倫理委員会においても承認されています。

(調査の研究計画書や倫理審査結果もホームページで公開しております)

日本透析医学会は、皆様の個人情報・プライバシーの保護には十分配慮しつつ、透析医療の質を向上させるために引き続き努力を続けてまいりますので、今回の調査につきましてご理解下さいますようお願い申し上げます。なお、ご参加を希望されない場合は、施設の医療スタッフに2023年7月末までにお申し出ください。また、ご質問がありましたら、施設の医療スタッフにお申し出ください。

研究期間：2022年11月1日～2023年10月31日

【調査対象施設】

熊本赤十字病院 腎臓内科

〒861-8520 熊本県熊本市東区長嶺南二丁目1番1号

TEL：096-384-21111（代表）

【調査責任者】

一般社団法人日本透析医学会

理事長 武本佳昭

統計調査委員長 花房規男

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-21 アラミトビル2F

TEL：03-5800-0790、FAX：03-5800-0787